



三笠だより

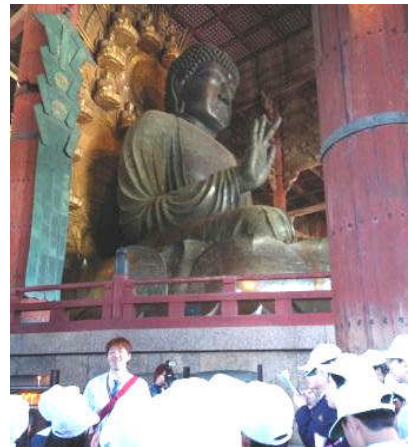
舞鶴市立三笠小学校
学校だより 6月号
令和元年 5月31日発行
<http://mikasa.maizuru.ed.jp/>

春から夏へ



早いもので、1学期も折り返しの時期となりました。5月27日には、5年生と6年生がプールの掃除をし、水泳学習の準備も整いました。一生懸命掃除をしている上級生を見て、プール横を歩いて下校する下級生から「ありがとう。」という声が聞こえてきたのをとてもうれしく思いました。

5月23日・24日には、6年生が修学旅行で、奈良・大阪・神戸に出かけました。晴天に恵まれ、全員参加で実施することができました。大仏殿では、「大きい!」「昔の人はすごいなあ。」と感嘆の声。実際に自分の目で見て感じる事ができるのが、修学旅行の醍醐味です。それぞれの見学地でしっかりと学ぶことができました。グループ行動では、自分たちが立てた目当てに沿って活動を行いました。USJでは、混み具合から予定を変更する必要も出てきます。限られた時間の中で状況を判断して次の行動を決めること、各自の希望を出し合いながらグループの中で折り合いを付けることなど、楽しい中にも貴重な体験ができました。

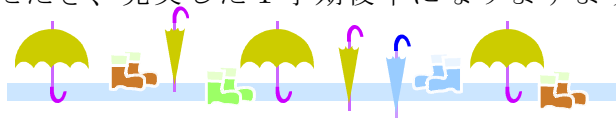


修学旅行の出発式で、「み・か・さ」の「み」、自ら考えて行動することと、「さ」、さわやかで思いやりに満ちた三笠っ子であることを大事にしましょうと子どもたちに話しました。そんな素敵な三笠っ子の姿がたくさん見られた2日間でした。特に、修学旅行実行委員や学級代表の子どもたちを中心に、状況をよく見て、常に自分たちで声を掛け合って行動している姿に頼もしさを感じました。

帰りのバスの中で、「今からもう一度修学旅行に行きたい!」と言うほど充実した2日間で、子どもたちはそれぞれ楽しい思い出を作ることができました。修学旅行の体験を活かし、学校生活のいろいろな場面で最高学年として頑張ってくれることでしょう。

6月は、「いじめ対策強化月間」と位置付けられており、本校におきましても、「いじめアンケート」を実施し、その後児童一人一人と面談を行います。あらためて子どもたちに、「いじめはなぜ絶対に許されないことなのか」を考えさせることを通して、人権感覚を磨き、豊かな心を育成したいと考えております。ご家庭におかれましても、「相手の気持ちになって考えること」「自分がされて嫌なことは人にしないこと」などを話題にさせていただく機会になればと思います。

寒暖の差が激しく、体調を崩しやすい季節です。ご家庭におかれましても、健康管理に十分ご留意いただき、充実した1学期後半になりますよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



校長 小島 みどり

登校班やなかよし班
でたくさんのお話にな
って、6年生への受け取
るプレゼントです。受け取
る6年生の、少し照れ
くさそうな優しい表情
が印象的でした。
が、こんな異年齢のふれ
あいを大事にしたいと思
います。



修学旅行の前日、6
年生の教室を一年生が
訪ね、一人一人に手作
りのかわいなお守りを
手渡してくれました。
「きをつけていました。
っしやい」と習ったば
かりのひらがなで書い
てあります。

きをつけて
いってらっしゃい